

令和7年第2回 教育委員会定例会会議録

佐野市教育委員会 教育長 津布久貞夫は、令和7年2月13日第2回佐野市教育委員会定例会を佐野市役所大会議室Dに招集した。

1 出席委員は、次のとおりである。

教	育	長	津布久 貞 夫
教 育 長 職 務 代 理 者			駒 形 忠 晴
委 員			伊 藤 弘 教
委 員			茂 木 郁 夫
委 員			浦 野 祐 子

2 欠席委員は、次のとおりである。

なし

3 この会議の説明員は、次のとおりである。

教	育	部	長	赤 阪 英 明
教 育 総 務 課			長	向 田 綾 子
学 校 適 正 配 置 課			長	川 村 大 洋
学 校 管 理 課			長	青 木 洋
学 校 教 育 課			長	岡 本 桂 馬
教 育 セ ン タ ー 所			長	大 歳 勝 也
生 涯 学 習 課			長	三 関 純 一
文 化 財 課			長	船渡川 貴 史

4 この会議の書記は、教育総務課 総務係長 澤口泰子、総務係 小林朋文である。

5 付議事件

議案第1号 令和7年度佐野市社会教育計画の策定について

議案第2号 佐野市教育振興基金条例の制定について

議案第3号 佐野市立西中学校校区小中一貫校整備事業設計施工一括契約について

議案第4号 令和6年度佐野市一般会計補正予算(第11号)(教育委員会関係部分)

議案第5号 令和7年度佐野市一般会計予算(教育委員会関係部分)

6 議事日程

- 日程第 1 会期の決定について
- 日程第 2 会議録署名委員の指名について
- 日程第 3 前回会議録の承認について
- 日程第 4 教育長報告事項について
- 日程第 5 議案第 1 号について
- 日程第 6 議案第 2 号について
- 日程第 7 議案第 3 号について
- 日程第 8 議案第 4 号について
- 日程第 9 議案第 5 号について

7 会議の要旨

開会時間 午後3時00分

津布久教育長 これより、令和7年第2回 佐野市教育委員会定例会を開会いたします。

お手元の議事日程のとおり進めてまいります。

まず、日程第1 会期の決定についてでございますが、本日1日間ということで、ご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

津布久教育長 ご異議ありませんので、本定例会の会期は、本日、1日間と決定いたしました。

津布久教育長 次に、日程第2 会議録署名委員の指名についてでございますが、本日2月13日の会議録は、伊藤委員さんと茂木委員さんをお願いいたします。

津布久教育長 次に、日程第3 前回会議録の承認についてでございますが、前回1月22日定例会の会議録につきましては、すでに各委員さんに送付して、ございますが、原案のとおりとすることで、ご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

津布久教育長 ご異議ありませんので、原案のとおり承認されました。

津布久教育長 次に、日程第4 教育長報告事項について、ご説明いたします。

（津布久教育長説明）

津布久教育長 只今の教育長報告事項について、ご質疑はございませんか。

伊 藤 委 員 全体の方の2月11日の菜の花忌ですが、植野地区公民館で毎年実施されているということで、今回、私は都合で行くことができなかったんですが、これは主催者はどなたか、また人出はどれくらいあった

かということ、教えていただきたい思います。

津布久教育長 菜の花忌実行委員会という特設の委員会が作られまして、早乙女元校長先生が会長さんで、有志の集まりの団体が主催となっております。

開催規模ですけれども、40人ぐらいは見えてたかと思います。そこにご存知の通り、植野小学校の子どもたちが、今回は若干多く参加していました。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。これは市の後援とかサポートとかってというのは何かあるんですか。

教育総務課長 後援名義の申請は特にいただいてなかったと思います。

伊 藤 委 員 せっかく司馬遼太郎という有名な人が佐野とゆかりがあるっていうことで、たぶん司馬遼太郎に関するイベントで毎年やっているのはこれぐらいだと思うんですね。こういうのをたくさん、全国の方に知っていただくということも大事なのかなと思って聞いてみたところです。ありがとうございます。

駒 形 委 員 余談ですけど、司馬遼太郎から来た手紙を駒形菊江がいただいていて、確か佐野市の方に寄付させていただいたと思います。駒形菊江の生家、山土家の家に司馬遼太郎が来ていて、子どもの頃お茶出しをしていたんです。そんな話をおばさんから伺っていて、その手紙をどうしようかって話をしていたようで、寄付することにしたそうです。

津布久教育長 ありがとうございます。ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、日程第4の教育長報告事項を終わります。

---【議案第1号の審議】---

津布久教育長 次に、日程第5 議案第1号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

生涯学習課長

生涯学習課長 (議案第1号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

伊 藤 委 員 1月29日に社会教育委員会議で、こちらを審議していただいたということですが、社会教育委員さんの中から、具体的にこの計画案に対して、何か去年と違ってここはこうした方がいいとか、そういうような具体的な意見があったら教えていただきたいんですが。

生涯学習課長 今年度も、こちらの計画を説明させていただきましたが、特にこうした方がいいという意見は出ませんでした。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。そうしましたら、続けていくつかお伺いし

たいんですが、7ページの「二十歳の集い開催事業」ということで、令和6年度（令和7年1月）は赤見の運動公園体育館を使ったわけですが、この計画では、場所が田沼中央公民館と葛生あくとプラザとありますが、この2ヶ所でやるという計画を今しているということなんでしょうか。

生涯学習課長 こちらのにつきまして、令和6年度は赤見の体育館で実施したけれど、令和7年度は赤見の体育館が改修に入ることになりまして、現時点では、田沼中央公民館と葛生あくとプラザで2部制で開催すれば、何とか間に合うかなということで検討しております。

伊 藤 委 員 続けて8ページなんですが、家庭教育が今こそ重要だということで認識をしておるんですが、家庭教育推進講座開催事業ということで、「わくわく子育て教室」と「子育てお出かけ講座」が開催されてるわけですが、これ令和6年度の実績として、どれぐらいの回数があったかというのはお分かりになりますでしょうか。

生涯学習課長 家庭教育推進講座「バックアップ子育て教室」こちらの方がですね、令和5年度の実績として令和6年3月15日実施で10名の参加がございました。今年度におきましては来月3月8日実施予定で、定員が40名ということで、既に申し込みが満員となっております。こちらは年1回の事業となっております。それと出前講座の方でございますが、令和5年度の実績が4小学校、栃本、吾妻、旗川、多田で合計116名が参加しております。

それとどういう場面でやるかということなんですが、こちらは保護者会後のPTAの研修、就学時健診、1日入学のような機会を見つけて実施するというような形になります。今年度につきましては、また二つの小学校、栃本、多田ということなんですが、36名の参加ということで推移をしております。

伊 藤 委 員 家庭教育は重要だと思いますので、ぜひたくさん開催していただき、推進をしていただければと思いました。

次に13ページの唐沢山城跡保存整備事業ですね。保存活用計画と基本計画と基本設計があって、それに基づいて実施されるということですけども、例えばですね、昨年12月1日に行われました根古屋敷の特別公開は非常にたくさんの方がお見えになって、参加者の皆さん喜んでいたと思います。

全国の皆さんが非常に興味あるということだと思いますので、また引き続きこのような素晴らしい取り組みをいろいろと文化財課の方

で考えていただければと思います。

文化財課長 今年度につきましては指定になってちょうど10年ということで、各種講演会とか大規模な展示、あと委員さんからご紹介いただきましたけど根古屋屋敷の一般公開ということで開催させていただきまして、この後もできるだけ機会を捉えて、市民の皆さんにアピールできるようなことは検討していきたいと思います。

伊藤委員 ありがとうございます。

茂木委員 9ページになります。「仮称生涯学習センター設置検討事業」があるんですけど、これは令和7年度から始まる事業でしょうか。

生涯学習課長 「仮称生涯学習センター設置検討事業」というのは、今年度からではなくて、教育部長が生涯学習課時代からお話が出ている話だと思います。社会教育委員さんの会議の中で、常に検討されておりまして、あちこちの生涯学習センターを視察させていただき、どのような形でやっていくのがいいかということ、検討させていただいています。実際に設置できるかどうかは、この後の状況によると思うんですが、あるべき姿を調査をしているような感じです。

茂木委員 ありがとうございます。

浦野委員 感想ですが、これを拝見して改めて、佐野市にはたくさんの人・もの・こと・文化財などがあるんだということを感じました。

企画なども、最近は図書館だとか郷土博物館とか、化石館とか伝承館とかいろんなところで工夫してやっていただいているので、ありがたいなと思っています。

ぜひ他市からも来てもらえるように、さらに工夫して発信とかをしていただければなと思っていますところなんです。

津布久教育長 ありがとうございます。他にございますか。

駒形委員 公民館活動の推進ということで、佐野市の公民館は何ヶ所ぐらいあるのでしょうか。

生涯学習課長 地区公民館で生涯学習課で管轄しているものが12館、こちらが常勤の職員がいるところです。その他、田沼地区の各地区公民館は非常勤職員の方になるんですが、そちらが全部ですね11館。^{やかた}館がない公民館の中にはあります。新合地区なんかだと、農協さんの建物のスペースを借りてそこを公民館活動の拠点として使っております。

駒形委員 そうすると、10、11ページの「③公民館活動の推進」の各事業の公民館は全部常勤の職員のいる公民館になるのでしょうか。

生涯学習課長 一番上の「中央公民館維持管理事業」の中央公民館は佐野地区公民

館になりますが、こちらは常勤の職員がおります。次の「佐野各地区公民館維持管理事業」の植野、界、犬伏、城北、吾妻、赤見地区の旧佐野地区の公民館になりますが、こちらにも常勤職員がおります。

田沼地区に行きますと、田沼中央公民館だけ常勤です。「田沼各地区公民館」は非常勤の職員になります。11ページに行きますと葛生地区が出てくると思うんですが、葛生地区、常盤地区、氷室地区の公民館は常勤の職員がおります。

津布久教育長　ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第1号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長　ご異議なしと認めます。
よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

---【議案第2号の審議】---

津布久教育長　次に、日程第6　議案第2号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

教育総務課長　(議案第2号の説明)

津布久教育長　事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

浦野委員　前回の総合教育会議でも、ふるさと納税、クラウドファンディングという市費の財源確保のためにいろんな工夫をされているっていうことは、初めて知ったところなんですけれど、この第3条の2項に、「基金に属する現金は必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に変えることができる。」とありますが、この有価証券っていうのは、どういうものになりますか。

教育総務課長　確実性という意味では、定期預金などで運用していくことになるかと思います。

浦野委員　ありがとうございます。

津布久教育長　ほかにございますか。

伊藤委員　こういう基金の条例を教育委員会で制定するということは、そんなにいつもあることではないと思いますので、私もあまりこういうの見たことがないのですが、ここの部分が他の条例とは違う、ということがあれば教えていただきたいと思います。

教育総務課長　佐野市にある教育委員会に関する基金ですと金額的にも大きいところで、佐野市学校整備基金条例がございしますが、こちらは「整備」

とタイトルにありますとおり、ハードの整備に資するものになります。
今回つくる基金に関しましては、ソフト事業に資するものになります。
先日の総合教育会議で申し上げましたが、部活動の地域移行です
とか英検の助成事業に活用してまいりたいと考えております。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいた
します。議案第2号につきましては、原案のとおり可とすることに、
ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。
よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

--【議案第3号の審議】--

津布久教育長 次に、日程第7 議案第3号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

学校適正配置課長 (議案第3号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

駒形委員 これだけの費用がかかるということなんですね。

学校適正配置課長 西中学校区小中一貫校、かえで義務教育学校は、どちらかという
と割高になっております。これはZEB対応、ゼロエネルギービルディ
ングということで、全館空調を設置し、快適な学習環境目指すという
ことで環境に配慮した対応をしております。これからの公共施設は
そういった形を目指すのですが、まず手始め、ということも担って
おりますので、金額につきましては割高ということになっております。

駒形委員 わかりました。

伊藤委員 参考資料に評価点1000点満点中708.1点というふうにご
ざいますが、1グループの提案者数ですので、よくわからないところ
があるんですが、これは評価点としては高いのか低いのかというところ
をですね、率直な課長のご感想を伺いたいと思います。

学校適正配置課長 1000点満点でこの700点というのは一般的な見方をすると
低いです。普通900点とか、800点というのが多い事例ですが、
ただこれが1グループの申し込みだったものですから、比較対象がな
いというのが大きな理由の一つです。また、学校施設ということで、
民間の自由な発想を生かす範囲が民間施設と比べますと、その範囲が
狭いことから、今回5人の評価委員さんの、いわゆる好みというもの
が評価に影響したのではないかと考えております。絶対評価の願

いをしておりましたが、比較対象がないということで、評価点のばらつきが出たものと考えております。

伊 藤 委 員 それともう1点ですが、先ほど課長さんからZ E B化だという説明がありましたが、これはもうN e a r l y-Z E Bではなく、もうZ E B認証が取れるということで理解してよろしいのでしょうか

学校適正配置課長 かえで義務教育学校につきましては完全なZ E BではなくN e a r l yを目指しているのが内容でございます。その後に、太陽光パネル等々を乗せることによってさらにN e a r l yに近づける。現状はZ E B-R e a d yでの設計、施工を組んでいますが、工事完了後にN e a r l yに近づけるという予定をしております。

伊 藤 委 員 はいわかりました。ありがとうございます。

津布久教育長 ほかにございますか。

駒 形 委 員 この地域は確か、大雨の時に浸水したのですが、それは構造的に大丈夫なんですか。

学校適正配置課長 今回プロポーザルということで、我々の方で要求水準書なるものを当然用意しておりまして、その中で雨水対策ということで盛り土をすること、地下貯留槽、貯留槽といってもそんな大きいものではないんですが、雨水枳の大きめなものを用意するというので、条件に付しております。これに対する提案という形で雨水対策を施行する予定でおります。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第3号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

――【議案第4号の審議】――

津布久教育長 次に、日程第8 議案第4号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

教育総務課長 (議案第4号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

駒 形 委 員 17款の教育委託金、これは地域クラブ活動推進事業委託金が968万7千円がプラスされてるってことですよね。

教育総務課長 県からの委託金が増額となったという結果です。地域クラブとなっ

ておりますが、部活動地域移行推進事業に係る委託金でございます。
津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第4号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。
よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

--【議案第5号の審議】--

津布久教育長 次に、日程第9 議案第5号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

教育総務課長 (議案第5号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

伊 藤 委 員 まず1ページの資格試験等受験料助成事業ということで、そもそも前年度までの予算額があって、令和7年度で何年目になりますか。

教育総務課長 令和4年度から開始されましたので、令和7年度で4年目になります。

伊 藤 委 員 令和4年度から続いてきたわけですが、予算額に対して、助成の申請があったのはどれぐらいの金額だったんでしょうか。

教育総務課長 予算額265万円に対して、約170万円の申請額でございます。

伊 藤 委 員 はいありがとうございます。令和7年度から英検の助成を実施するというので、これについては思うところありますが、あまり大きな声では反対はいたしません、成果指標をちゃんと何か考えていただきたい。ただ予算に対して、これだけの申し込みがあったから、この事業が成功、でいいのかどうか。本当に英検の助成をしたことによって、こういうふうになりましたっていうところを、どういうふうに捉えていくかっていうことを、よく考えていただきたいな、ということを私から要望をしておきたいと思います。

本当に小中学生に英検を受けさせようということは、理解しましたので、それによってどういう方向を目指すのか。子どもたちがそれによって、英検の取得率がどれぐらい上がったとか。

今の英検取得率のデータは持ってないでしょうから、多分調べようがないと思うんですけども、どれだけ英検合格者が増えましたよというところとか、あとは英語の成績が上がりましたよ、英語のコミュニケーションに自信を持った人が増えましたよとか、テストの点数だ

けじゃなくて英語に対して自信が持てました、とかそういうところを、
どういうふうな指標を見ていくのかということを、本当に良く考えて
いただければと思います。

続いてですね2ページが一番上の部活動地域移行推進協議会の運
営事業費ですけれども倍増ぐらいの予算なってますよね、これは何か
理由がございますか。

教育総務課長 こちらにつきましては今、コーディネーターを1名任用してとこ
ろなんですけれども、その人件費が計上されております事業でして、
来年度は中学校全校に広がりますので、業務が拡大するということで、
もう1名任用するための人件費の増額でございます。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。次にですね学校等屋内運動場エアコン設置
事業費ということで、先日の教育総合会議でもちょっとだけお伺いを
して、旗川とかそういうところはスポットクーラーで対応されるとい
うようなお話をしましたが、本当はもっと聞きたかったのは、例えば
佐野小の体育館どうするんだとか、まだ当分先に一貫校を整備する体
育館はどうして行くんだと。結局エアコンを取り付けたけども、すぐ
体育館を壊すのか、耐用年数が来たから、体育館建て替えを検討する
のか、そういう何かその辺の整合性というか、何か計算、目論見、そ
の辺を教えていただきたいです

学校管理課長 西中学校の次の城東中学校に関しては、こちらスポットエアコン
を予定しています。といいますのは、佐野小の開校予定が令和13年
4月ですから、大体5年あるかないかになりますので、そうなってき
ますと、それよりも前には佐野小は壊すことになりますから、通常
のエアコン入れますと大体1施設で受変電設備をどれだけ増やすかで、
金額変わりますので、統一的なものは出てないんですけど、大体平均
すると8千万とかかかってくるものなので、1校当たり8千万かける
のではなく、スポットエアコンをいれることで半分まではいかないに
しても5千万以内で設置が可能ということになります。城東中学校区
に関してもスポットエアコンを考えております。

さらにその次になりますと、まだ計画ができてない状態ですので、
少なくとも10年近くは使うことになるかと仮定しまして、それ以降の
学校については通常のエアコンを設置していきたいと考えています。

伊 藤 委 員 城東より後はエアコンを設置するというので、例えば簡易的な体
育館の断熱とかそういうのを合わせてやるとかっていう計画はない
んですか。

学校管理課長 断熱に関しましては、当初検討段階においては断熱も含めて検討していたわけなんです、実際、工事費の方がさらにプラス8億円とかそのぐらいかかってしまうのと、あと整備の期間、地元事業者の参加を促すと考えると、同時に施行するっていうのが、そもそも不可能に近い状態ですので、エアコンを設置する、もしくは屋根の断熱工事、どちらを先にするかにもよるのですが、どちらかが終わった後でないと設置できないということで、当初予定ですと8年度の夏季の休業期間、夏休み期間を含めた上での設置を考えていたわけなんです、それが9年度までずれ込む恐れも出てきましたので、今回に関しましては、エアコン設置をまず優先させていただいて、その後、どちらにしても体育館の床等もかなり傷んでおりますので、個別に長寿命化を行っていく中において、屋根の断熱とかを考えていきたいと、そんなふうに考えております。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。あとはですね、城東よりの普通のエアコン設置はリースなのか、買い取りなのか、その辺はいかがですか。

学校管理課長 佐野市で整備するものは全て買い取りで考えております。

伊 藤 委 員 次にファンガレイ市の中学生交流事業費ですが、一応今回新規ということになってますが、令和6年度は補正で対応されたと思うんですが、補正のときの金額はおいくらだったでしょうか。

学校教育課長 業務委託料が550万弱だったと記憶しております。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。そうすると派遣生徒が今回20名って書かれてますので、倍の人数になるためにこの金額に増えるという理解でよろしいですね。

学校教育課長 はい。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。これについても、ファンガレイ市の中学校派遣はあまり自分の中では全面的に賛成ということとは言えないんですが、行かないとわからないことも実際あるので、正式な反対っていうことは申し上げませんが、やるのであれば、本当にファンガレイ市との相互の交流とか、他の行けなかった中学生、小学生に対する交流の面とか、そういう本当に広い視野で、広い点での交流については、今後の発展をどう見込んで、どうされていく予定なのでしょうか。

学校教育課長 まずは、教育交流をしっかりと進めていくことが重要だと思います。伊藤委員さんがおっしゃったように、行けなかった子どもたちの視点は外せないと思います。まもなく城東中とファンガレイ男子高で、オ

ンラインでの交流が進められますが、オンラインでの人数を増やしていくこと。あとは今回の派遣を20人としたのは、全校で最低でも1人は行けるような形にしたいという願いもありますので、できる限り派遣生徒も増やすこと。そして、その波及効果、広がりを見せる形となるよう、しっかり取り組んでまいりたいと思っております。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。今の岡本課長の話を聞いてちょっと安心しました。

では続けて、さわやか健康指導員の配置事業ということで、申し訳ないんですが、健康指導員さんが具体的に学校で何をしているか正確に把握してないので、実際、何をしているのか教えていただきたいのと、あと9名ということですので、全校には配置されている形ではないんですよね。これはどういう運用がされているのかというところを教えていただきたいんですけれど。

学校教育課長 保健教育活動の充実という部分が大きな柱になっております。具体的には、児童生徒数約400人以上の学校の中で、養護教諭が1名で対応している学校が多いため、そこに2人目のさわやか健康指導員を配置することで、心のケアや身体面の支援というところに対応しています。また、医療的ケアが必要なお子さんがいる学校が佐野市内にも何校かありますので、そちらに看護師免許を持ったさわやか健康指導員さんが配置されているような状況であります。

伊 藤 委 員 すごく良く分かりました。400人以上の学校というところと、あとは本当にケアが必要なところに配置ということで、これはすごい良く分かりました。ぜひこれはやっていただきたいと思います。

茂 木 委 員 2点ほどお聞きしたいと思います。ファンガレイの関係なんですけれども、7年度が20名になったということで、希望する子どもたちからすると、すごく可能性が広がったということで、歓迎する子ども、あるいは保護者の方も中にはいらっしゃるのかなと思いました。

その中で、今回10名で、来年度20名。選考基準的なものは特に変えずに行くのか、もうちょっと幅広い何かプラスアルファ的な選考基準を持って選考していくお考えがあるのか、その辺を教えてください。

学校教育課長 今後、実行委員会を立ち上げまして、学校の校長先生方や、総合政策部の方にも入っていただいて、様々なご意見をいただいて、選考のやり方については、考えていきたいと思ってます。

茂 木 委 員 あともう1点、さわやか教育指導員さんが1人増員ということで、

本当に現場からするとありがたいなという気持ちになっていると思います。

現場からすると、1人と言わず何人でも増やしてほしいという思いに当然かられると思いますけども、今回1人増やすことができる。あるいは1人必要になったことについて、差し支えがなければその要因は何か教えていただきたいと思います。

学校教育課長 できればたくさんの配置をしたかったところですが、複式学級の支援といったところなどをポイントにおいて、予算措置をしました。

津布久教育長 ほかにございますか。

浦野委員 一点だけお願いします。2ページの佐野短大との英語教育連携事業費についてなんですが、これを見ますと、この3ページにも教員の英語力向上研修事業というのがありますが、先生方の資質を向上するための連携というような形でよろしいでしょうか。以前、佐野短の学生さんと先生方が学校へ来てくれて、研究校だったってということもあるかと思うんですけど、一緒に英語活動の内容を考えてくれたり、やってくださったということがあったのですが、今回はそういうことではないのでしょうか。

学校教育課長 今、浦野委員さんからあった学校への支援というところについて、コロナ禍以降、学生が学校で子どもたちの中に入って行う事業がストップしています。メインは、小中学校の先生方の研修であること。あとは、子どもたちが夏休みに、佐野短大のALTの方たちと交流をすることで英語力を伸ばすといった取組をしているところです。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第5号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

津布久教育長 以上で、本日の議事日程は全て終了いたしましたので、令和7年第2回 佐野市教育委員会 定例会を閉会いたします。

閉会時間 午後4時1分

上記会議録が正当であることを証するため、ここに署名する。

令和7年2月13日

佐野市教育委員会

教育長

委 員

委 員
